

働き方改革アクションプラン

会社名	テルモ株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	---------	-------------	-----------

①長時間労働の是正（KPI）

- 2020年度までに年間平均の総実労働時間数を1,900時間未満とする。
- 2020年度までに月間の時間外労働時間数が60時間を超える社員数をゼロにする。

①長時間労働の是正（行動計画）

【時間外勤務の削減】

- ・ノー残業デーの継続設定
- ・36協定よりも厳しい社内独自基準での時間管理

【休暇・休息の取得促進】

- ・プレミアムフライデーの継続実施
- ・リフレッシュ休暇の申請および取得促進（勤続10年・20年・30年時に付与）
- ・勤務間インターバル制度の導入

【生産性向上・改善活動】

- ・新技術導入による生産工程の省人化
- ・RPAほか作業の自動化技術導入による省力化

【好事例の横展開】

- ・働き方改革社内コンテストでの受賞提案の横展開

【人員の活用】

- ・新卒／中途採用による人員増強での業務増大・高度複雑化への対応

働き方改革アクションプラン

会社名	テルモ株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	---------	-------------	-----------

②年休の取得促進（KPI）

- 2020年度までに年間平均で有給休暇取得率を75%まで引きあげる。
- 2020年度までに取得計画に基づき年休取得する「計画休暇」の年間平均の取得実施率80%以上を達成する。

②年休の取得促進（行動計画）

【制度面による取得促進】

- ・新規付与された年休の50%以上を取得計画策定し報告する「計画休暇」施策の継続実施
- ・夏季休暇5日の完全取得促進
- ・工場地区夏季休暇の年休一斉引当
- ・プレミアムフライデーを活用した時間単位有休の取得促進
- ・特定部門にて有給休暇取得率による評価素点への反映による取得促進

【啓発活動による取得促進】

- ・経営トップによる取得促進メッセージの発信
- ・労使双方による取得勧奨と定期的な取得状況および課題の確認
- ・管理職に対する「計画休暇」取得実施率100%達成勧奨による取得風土の醸成

【環境整備による取得促進】

- ・多能工化・業務の見える化推奨による部門内カバー体制の整備

働き方改革アクションプラン

会社名	テルモ株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	---------	-------------	-----------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

- 2020年度までに在宅勤務制度を利用する社員数を1,000名/年にする。
- 2020年度までに男性社員の育児休業取得率を全事業所で30%超とする。

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

【制度面による働き方促進】

- ・現在の在宅勤務制度の適用対象拡大
- ・育児・介護事由に限定した時差勤務の適用事由の緩和・撤廃による対象者拡大
- ・フレックスタイム制度の導入検討
- ・定年後再雇用者への短時間勤務導入ほか選択肢を広げる仕組みの導入
- ・時間的融通性の乏しい工場地区などでの始業時間見直しによる通勤可能エリア拡大
- ・がん治療と仕事の両立支援制度の適宜リニューアル

【啓発活動による働き方促進】

- ・各事業所別に男性社員育児休業取得率の進捗確認
- ・子が生まれた男性社員へ個別に育児休業取得勧奨
- ・介護と仕事の両立に向けた研修機会の提供と個別相談対応の実施

【環境整備による働き方促進】

- ・サテライトオフィスの新設